

☆ 2016年8月6日全国大会アンケートの結果概要 ☆

2016年10月12日

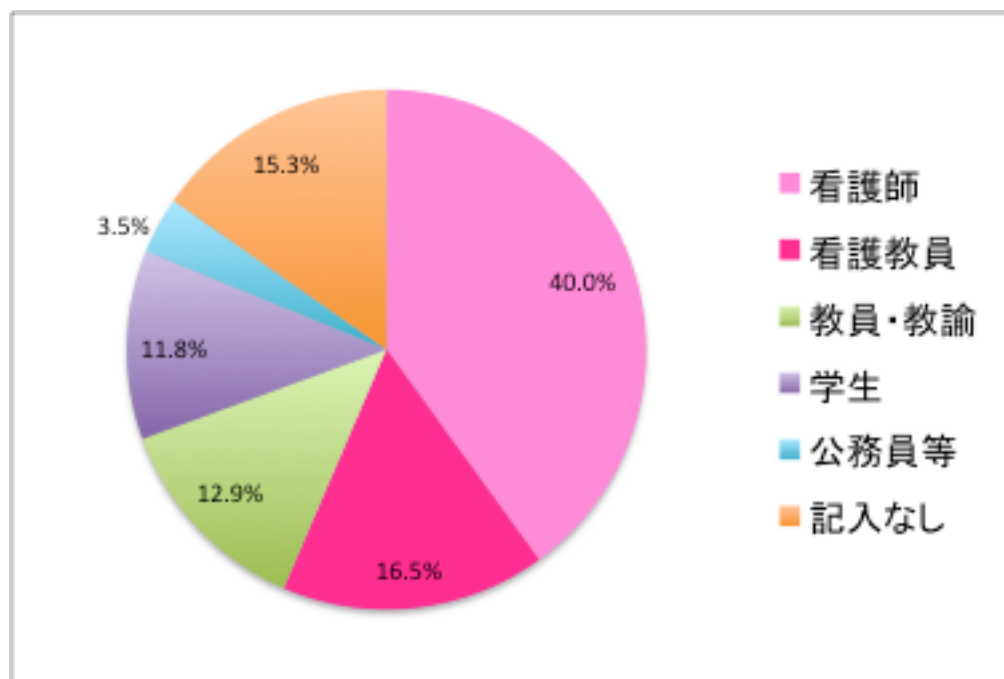
シンクタンク未来教育ビジョン

1. 概要

- 1) 対象 2016年8月6日に全国大会の参加者109名(講師、事務局を含まず)。
- 2) 方法 全国大会の当日に、全参加者を対象にアンケートを配布し、同日中に回収をした。
- 3) 項目 略
- 4) 回収 回収数は87名、回収率は79.8%(87/109名)。

2. 回答者の属性

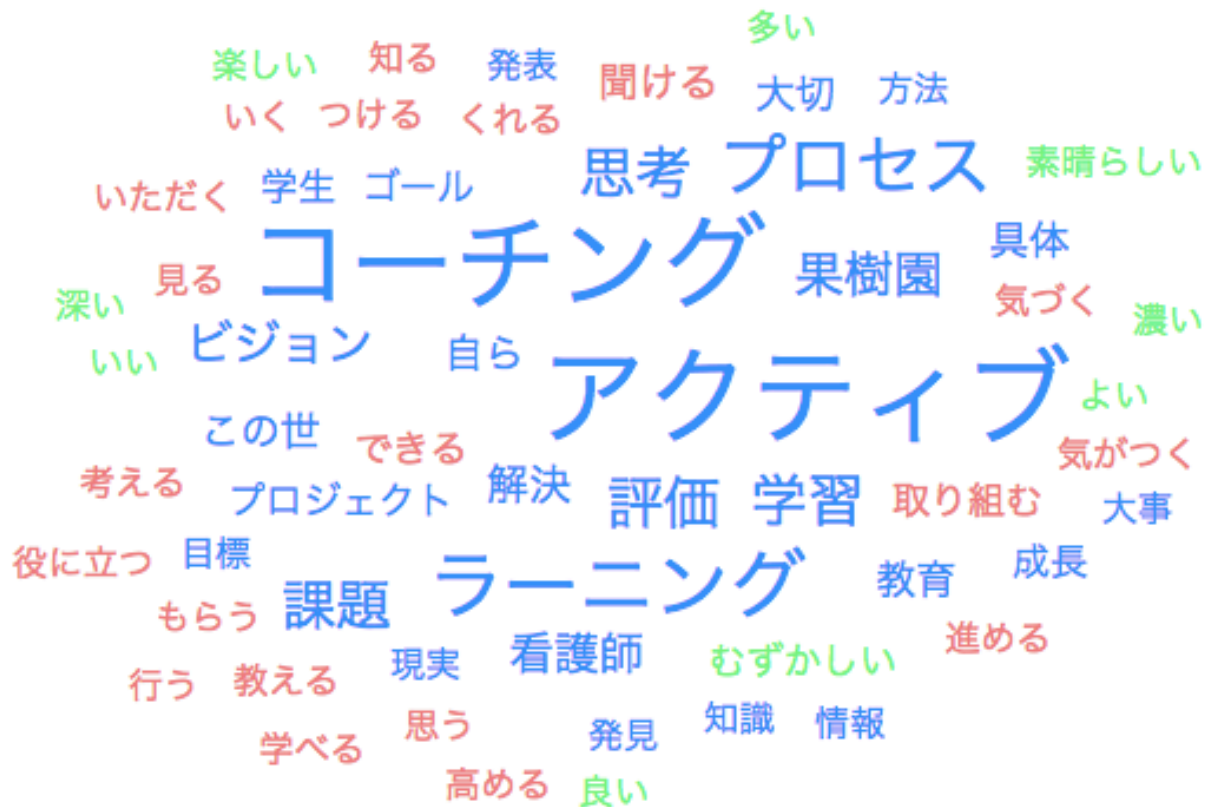
回答数は、看護師34名(40.0%)が最も多く、次いで看護教員14名(16.5%)、教員・教諭11名(12.9%)、学生10名(11.8%)、看護と教職を除く公務員等3名(3.5%)、および職種の記入なし13名(15.3%)だった。



全国大会を知ったきっかけは、「ネット上の案内」が15名で最も多く、次いで「未来教育のメーリングリスト」10名、「鈴木敏恵関係のホームページ」9名だった。

3. 質問 (1) あなたにとって今日、もっとも価値ある獲得は？

- ◇ この世は知の果樹園・自分でリンゴをもぎとる価値
- ◇ 病院でもポートフォリオを利用して学びつづけていることを知れた
- ◇ 行動にはすべて意味がある
- ◇ アクティブラーニング→アクティブシンキング(一人思考の時間確保)
- ◇ アクティブラーニングは人を中心に考える
- ◇ いちばん大事なことはなに?と自問自答
- ◇ 自分で主体的に行うことの大切さ
- ◇ 知識と現実が結びついて、エビデンスをもとにうごけるようにする教育
- ◇ アクティブラーニングの本当の舞台は、教室ではなく「社会」
- ◇ 現在の自分の状況を俯瞰する(生徒が今の自分を振り返る)
- ◇ 小学校で総合的な学習、探求的な学習を進めていますが、育む力が、社会に出てからも必要とされる生かされる力であることを改めて認識できたこと。
- ◇ 意思ある学びは、人間(学生、教員)を生き生きと成長させる
- ◇ 情報を与えるのではなく、自ら手に入れる(入れようとする)力を身につける
- ◇ 課題解決の思考プロセスが人に説明できるように理解することができた
- ◇ 看護師が突発的に行動できるのは、常に頭が働いていて、知能と行動が一致している
- ◇ 結果の評価ばかりであったが過程の評価を大事にしていきたい。言葉 1 つで新たな気づきがあるのだということに、気がついた。
- ◇ 教育がプロジェクト学習を望んでいること。ポートフォリオをすることで病棟の離職者がいなくなったと気がついたこと。
- ◇ 敏活→最高です。
- ◇ ポートフォリオがどういうことか、少し理解できました。今まで新人さんがやっても、正直、何をやっているのかわからなかったので、話を聞いてよかったです。
- ◇ ビジョンとゴールを常に意識することは、あらゆる面で大切だと思いました。
- ◇ 評価ではなく、成長が大事



記入されたすべての文章から、テキストマイニングツール「User Local」<http://textmining.userlocal.jp> を用いて、スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示しました。

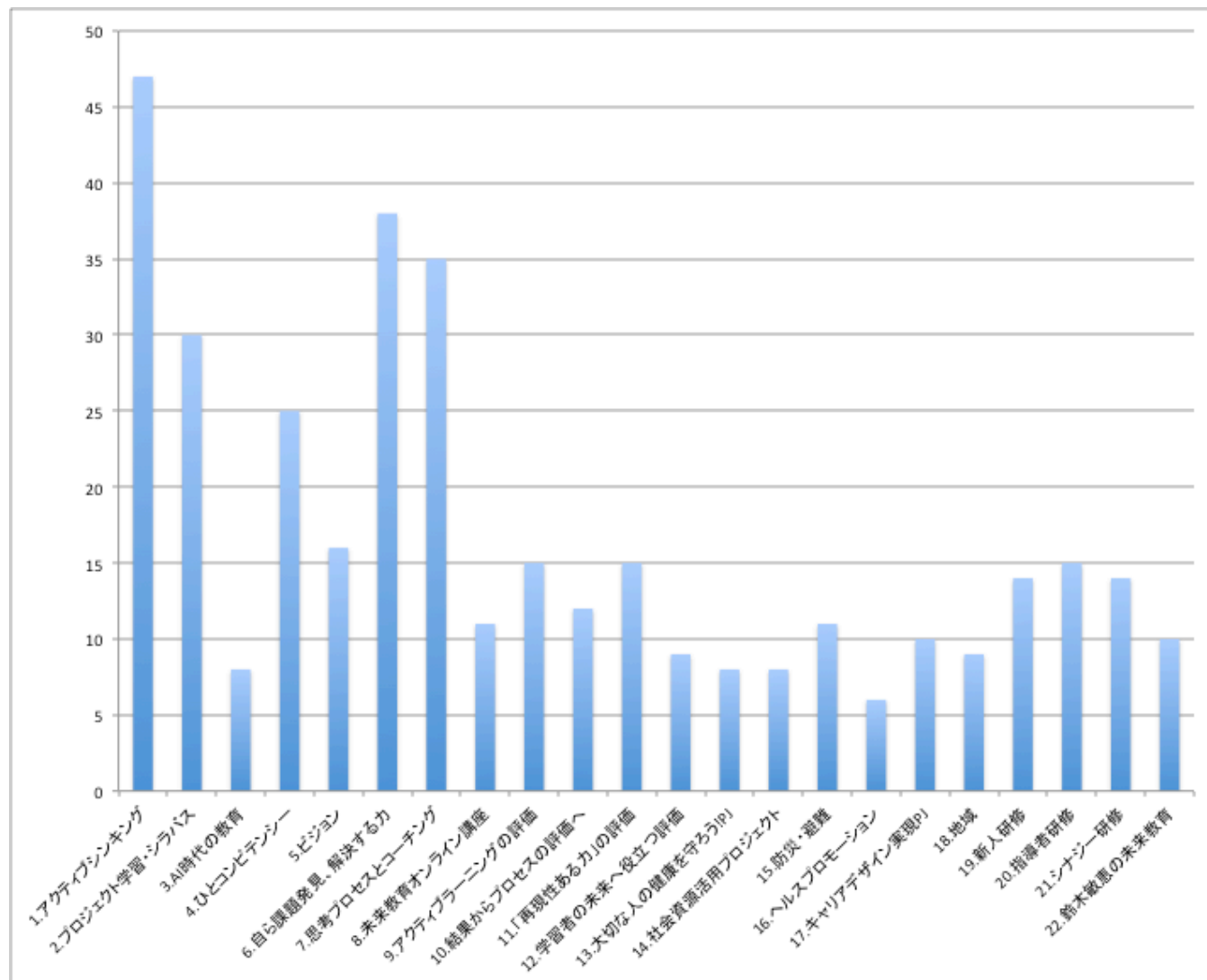
単語ごとに表示されている「スコア」の大きさは、与えられた文書の中でその単語がどれだけ特徴的であるかを表しています。通常はその単語の出現回数が多いほどスコアが高くなりますが、「言う」や「思う」など、どのような種類の文書にも現れやすいような単語についてはスコアが低めになります。

3. 質問 (2) それをどんな場面で活かしたいと思いますか？

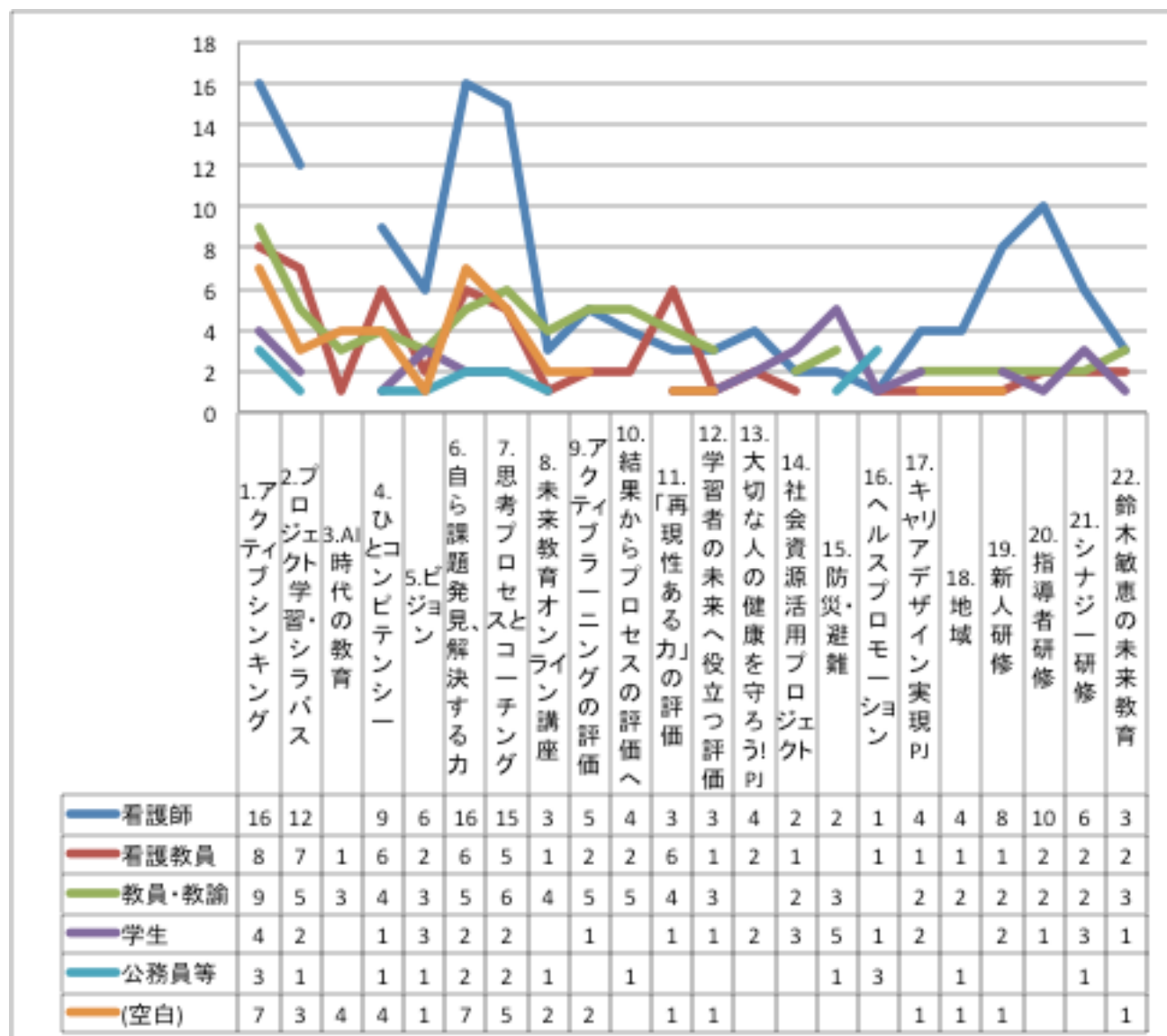
- ◇ ヘルスプロモーション
- ◇ 情報力→思考力→判断力→表現力→行動力
- ◇ 教えてもらうだけでなく、自分から調べて解決していこうと思った。
- ◇ 学生の「できる力」を信じて見守っていこうと思う
- ◇ 私個人が授業に取り入れるというよりも、学校全体に広げたい。
- ◇ 総合学習のようなものだけでなく、ふだんの教科の授業にも取り入れたい
- ◇ 教育現場(生活や総合的な学習の時間)
- ◇ 教員として授業や後継者育成の場面で生かしていきたい
- ◇ 職場の教員で取り組んでいくことで活性化させていきたい
- ◇ 研修の評価の参考にしていきたい
- ◇ 今年度より教育担当になり、自分がポートフォリオをおこなってこなかったのもう一度、自分の考えをまとめて教育の場で経験のある方たちに指導いただき、活かせたらと思います。
- ◇ まずは、ポートフォリオをがんばっている新人を褒めたい!
- ◇ 主体的な学びを促すためのオンライン講座の活用術
- ◇ 自分の病棟(NICU/GCU)で、他の看護師に情報共有して、他のスタッフの知の共有をしたいです。
- ◇ 明日から自らの授業でぜひ活かしたい
- ◇ ポジティブなフィードバックの方法
- ◇ 日常の職員との関わり
- ◇ ポートフォリオをいかに使うか。組織づくりと個人の夢を他者が認める(知る)場を作りたい。
- ◇ 新人のポートフォリオ・プリセプターの指導、アドバイスで実践していきたい
- ◇ 現在、職場でしている目標管理や面接に行き詰まりを感じているのでその改善に役立てたい。
- ◇ 忙しさに振り回されそうになっている一人ひとりのスタッフが現場の宝を発見できるようにあらゆる場で伝える
- ◇ 患者さんに対しても、部下に対してもよく見て課題解決に取り組みたい
- ◇ 後輩の指導で、課題のを見つけ方や情報が引き出せるような助言が自分にできればと思った

3. 質問 (3) あなたが関心のあるテーマはどれですか？

関心があるテーマは、「アクティブラーニングからアクティブシンキング」が 47 件で最も多く、次いで「自ら課題発見、解決する力」38 件、「思考プロセスとコーチング」35 件であった。



職種別では、看護師は、「アクティブラーニングからアクティブシンキング」と「自ら課題発見、解決する力」が16件でもっとも多かった。看護教員は「アクティブラーニングからアクティブシンキング」8件、教員・教諭は同9件、看護と教職を除く公務員等は同8件、学生は「防災・避難」5件がもっとも多かった。



3. 質問 (4) 実践事例の発表者へ

- ◇ 家族と患者にとって、何が良くないのかを先入観を捨て見つけられているのがすごい。
- ◇ 香里ヶ丘専門学校の発表では、実際に道を歩いたり、エビデンスに基づいた発表になっていてすごい!
- ◇ 先輩方が発表したように、3年後には、わかりやすく発表したい。
- ◇ 発表者のみなさんの生の声を聞くことができよかったです。力をもらいました。滞りがちだったポートフォリオ・プロジェクト学習を再開させます。
- ◇ どんな事柄にも写真などのエビデンスをとることで、より主体的に活動していることがわかり、自分もその大切さがわかりました。
- ◇ 社会的に価値のある Vision をモチベーションとして、そのエネルギーを自己教育と社会貢献の両方に活かしている姿にとても多くの学びをもらいました。
- ◇ 発表内容は実践されたことの何十分の一、何百分の一だったと思います。けれど、一生懸命に発表されている姿から、学ばれたものが伝わってきました。
- ◇ 病院での若手育成でポートフォリオが約立ったことがわかりました。お話をされた看護師さんが自信に満ち、生き生きと仕事をされていることがわかりました。
- ◇ 発表者一人一人が自分の学びをしっかりと語られていた事に、プロジェクト学習の有効性を感じました。こんな子どもたちを育てたい。ポートフォリオの充実=学びの充実なのかなあと思いました。実践を聞くができ、勉強になりました。また、看護教育が進んでいることをはじめて知り、このような学びを経て将来にはばたいていかれるのだと思うと、とても頼もしく思いました。
- ◇ 様々な苦労があったと思うのですが、成果が形になり、教員も学生も学びになることがよくわかりました。
- ◇ 高校生がしっかりと自分の言葉で話をしていて、素晴らしい。ゴールが見えている子は、力を出せるんだなと思いました。
- ◇ 看護と地域のつながりを身体的に学んでいることが、とても参考になりました。
- ◇ 目的とゴールを見つけて思考し、こつこつと実践され、結果をまとめて発表される姿は、皆さん輝いていました。私もそのような活動を具体化したいと思います。
- ◇ こうやって成長したんだ。すごく成長しているというのが、目に見えてわかる発表でした。今ではいろいろな発表や論文を目にする機会がありませんが、結局、何がどう変わったのか、よくわからない。素晴らしい理論や言葉より、この人たちはこうやって成長したんだ。と現実的に、わかりやすく入ってきました。成長することを楽しんでいるような前向きな様子がわかる。
- ◇ ポートフォリオを導入し続けることが、自己効力感や自尊心などの自分に自信を持つことにつながる。
- ◇ 常磐高等学校のみなさん、お疲れ様でした。6月のスタートから2ヶ月で多くの情報を集め、見やすくまとめてすごくわかりやすかったです。12月の発表を楽しみにしています。絶対に行きます。
- ◇ 将来の仲間の頼もしさに安心とさらなる期待がわいた。

- ◇ 学生のみなさんの発表に感動しました。あれだけの成果物を出せるというのはすごい。
- ◇ 常磐のみなさん→防災から力をつけていき、対象の健康を守る考え方がみについてきている。香里ヶ丘のみなさん→1,2年で合同で取り組み自己の成長や他社の成長も感じられ、「もっと～したらよい」と考える力を育てていることがすごいと思いました。
- ◇ 看護学生さんの人を見る(見る、観る)目が育成されている現場を知りました。大学で座っているだけの授業を受けてきた一年目の新人さんよりもすごいと思いました。教育委員会のある病院は素敵すぎます。小学校の校長先生のポートフォリオは楽しかったです。
- ◇ 島根県立中央病院の発表は、現状はどうにもならないとあきらめず、今ある環境の中でもどう工夫できるかが考えられていて、とても参考になりました。
- ◇ 大いに参考になりました。
- ◇ 中堅看護師の"仕事と人生"についていっしょに考えてみる
- ◇ 島根県立中央病院が看護職場全体で取り組み、やる気の高め合いにつながっていることがすごいと思った
- ◇ NICUの発表者の職場づくりがとてもよかったです。いきいき働く中堅看護師になる方法が見えました。
- ◇ 小学生の事例をもう少し詳しく聞きたかった
- ◇ プロセスから楽しみながらやっていたのだろうということを感じました
- ◇ みなさん、本当にすばらしかった。ミドル世代は、なかなか評価(口に出して)してもらえないとのことでしたが、胸を張っていいです!みんな頑張っています。
- ◇ 地道でも可視化すると新たな発見、新たな価値の創造につながるんだなあと、再認識しました。発表者に感謝
- ◇ 災害をイメージして、いろいろな側面で細かく安全・安楽を考えられていることが大変すばらしいと思いました。良い感性と気づき、行動、きっとステキな看護師になるのだろうなと同じ仲間であることがうれしく感じました。
- ◇ はじめは賛成・反対がいろいろある中で、全員で取り組もうという姿勢がすばらしいです。アクティブラーニングで教育を受けた学生さんたちの今後の成長が楽しみです。

3. 質問 (5) メッセージ

- ◇ 学習する側をすごく理解してくれて、うれしいと思い、自分も頑張らなきゃと思いました。
- ◇ たいへん役に立ち、今後の自分の成長へとつながられるものと思い真剣に受け止めることができました。とくにビジョンカについてがとても心に残っています。
- ◇ 3ヶ月間やってきたことを発表できるとてもよい経験ができた。
- ◇ すごく貴重な時間でした。自分のしていたことの価値を知り、他のキャリア発表を知り、他県の病院の話しを聞くことができたり、学ぶことがたくさんありました。
- ◇ 大会の内容を、校内の教職員に伝えていきます。単に報告書を書いて終わりにせず、先生方に伝えたい、役に立ちたいと考えながら大会に参加することで、私自身が研修を受ける姿勢が高まり、応用できるように感じました。私自身が学び方を得たと思います。
- ◇ 教育は自己実現ばかりを目標にしてきたので、歪みが生じてきている気がします。プロジェクト学習のゴールに「役に立つ」こととしているのは重要だと思っています。現場はおどろくべきはやさで、教育格差が広がっている印象です。通常学級で発達障害に苦しむ子たちと、その対応に追われる教員たち...大変な日常です。プロジェクト学習が突破口になればと期待しています。
- ◇ すっかり鈴木先生のファンになってしまいました。今後も学びをつづけます。広島の実践者になります。
- ◇ 現在の立場上、文科省資料の伝達講習を行っております。AL、プロジェクト学習と評価について、かなり具体的につっこんで、本当に大切なのは何かは先生の素敵なパーソナリティを通じて伝わってきます。
- ◇ 一日ありがとうございます。2年ぶりの参加でした。自分の仕事内容も少しづつ変わり、悩むことが多かったのですが、今日またがんばろうと思いました。
- ◇ 今年は病院の副看護部長と2人でいっしょに参加することができました。うまく病院の中にも取り入れてもらえることを夢見て、あきらめず働きかけていきます。
- ◇ 一日知識として得たものを自分で考えまとめる力に替え、成功できる、評価できるようにしていきたい。小学生でもできるのはステキ。